



鈴鹿市立愛宕小学校 学校だより

令和3年10月12日 No.7

【教育目標】
知・徳・体の
調和がとれ
主体的・協働的に
行動できる
児童の育成

全校の子どもたちが元気に学校に戻ってきました



2学期は、緊急事態宣言が発出された中で、分散登校、オンライン授業といった異例のスタートとなりました。それでも、9月21日（火）に、午前中3限授業ではありましたが、ようやく全校の子どもたちが学校に集い、クラス全員での授業を再開することができました。また、9月27日（月）からは、平常日課の学校生活に戻り、久しぶりの給食も実施できました。元気な子どもたちの姿が、愛宕小学校に戻ってきました。

今回の出来事から、当たり前の日常がいかに尊く、有難いことであるかを実感しました。学校の教育活動も、その意義や大切さを改めて感じております。ご支援ご協力をいただいた保護者や地域の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。引き続き、感染防止対策を徹底しながら、皆様とともに子どもたちの豊かな学びを支援する教育を推進していきたいと思っております。今後とも、どうぞ温かいお力添えをお願いいたします。



空気清浄機が、2学期から各教室に配置されました。

◆オンライン学習を振り返って◆

緊急事態宣言中、2週間のオンライン授業をしました。画面越しに、主体的に質問したり、時間に合わせて課題をこなしたりする等、子どもたちの高い適応力には感心しました。

また、先生たちも、子どもたちのいない教室で、モニターに映る子どもたち一人ひとりの表情や反応を確かめながら、様々な工夫を重ねて授業を行っていました。高学年の授業では、子どもたちが授業後の振り返りをキーボードで入力してオンライン提出していました。すると、その内容が一覧表になって、先生の端末に現れます。それにより、先生たちは、子どもたちの学習状況を素早く掴み、次の授業に活かすことができていました。

緊急事態に対応するための今回のオンライン授業でしたが、ICTを活用した授業の可能性を見出すチャンスにもなったと感じています。今後の学校での授業においても、対面とICTの良さを組み合わせて、より学習効果の高いハイブリット授業を目指して、子どもたちと一緒に頑張っていきたいと思っております。

夏休みの校内の除草と樹木の剪定・伐採作業

緊急事態宣言が発出されたことを受け、夏休みの終わりに予定していたPTA奉仕作業は中止になりましたが、原永ナイスミドルの会の皆さん、PTA会長さん、学級委員長さん、父親学級部4名の皆さん、お2人の校区自治会長さんにお助けいただき、校内の除草と樹木の剪定・伐採作業を行うことができました。



今年は、通常の剪定に加え、校内の安全性を高めるために、中庭の樹木を減らして見通しをよくしてもらいました。1学期の職員危機管理研修会での話し合いを受けて行ったものです（学校だより4号参照）。伐採した樹木は、地域の江島若宮八幡神社様に、薪として引き取っていただきました。

運動場周辺も、桜の枯れ枝を落としていただいたり、ジャンピングボードやタイヤのペンキを塗り直していただいたりしました。

ご協力いただいたおかげで、気持ちよく二学期が迎えられました。本当にありがとうございました。



ボランティア集会のお知らせ

緊急事態宣言が解除され、学校も、感染防止対策に引き続き留意しながらも、少しずつ平常を取り戻しつつあります。ボランティア活動についても、十分な打ち合わせを行ったうえで再開していきたいと考えています。

そこで、10月16日（土）に下記の要領で、ボランティア集会を行います。ボランティアに登録いただいている方は、ご参加いただきますようお願いいたします。

また、この機会に、新規でボランティア登録を希望される方の参加も大歓迎です。ぜひ宜しくようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和3年10月16日（土） 9：00～10：30
- 2 場所 愛宕小学校体育館（受付：体育館入口）
 - ・ 座席は2m以上離して配置致します。また、体育館の扉を全開にして換気を行います。出入口には、消毒用アルコールを準備致します。
- 3 内容
 - ・ あいさつ
 - ・ 本年度の活動方針について
 - ・ 感染症予防対策について
 - ・ コーディネーターの紹介
 - ・ メール登録について
 - ・ グループ別打ち合わせ・交流（30分程度）
 - 安全安心ボランティア
 - 学習支援ボランティア
 - 読み聞かせボランティア
 - 図書館整備ボランティア
 - 環境美化ボランティア
- 4 その他
 - ・ 発熱等の風邪症状や体調不良の方は、出席をお控えください。
 - ・ マスクを必ず着用してご来校ください。
 - ・ 感染予防のため、スリッパは各自でお持ちください。
 - ・ お使いの携帯電話・スマートフォンをお持ちください。連絡用のメール登録をしていただきます。
 - ・ 欠席される場合は、事前に学校までご連絡ください。



愛宕公民館様から校区の歴史や昔の暮らしの 学習資料を寄贈していただきました

愛宕公民館様が所蔵されていた愛宕校区の古墳分布図、江戸時代の伊勢路見取絵図の複製、明治初期に実際に使用されていた行燈、江戸時代後期に制作された角行燈の複製を寄贈していただきました。

古墳分布図を見ると、岸岡山を中心に、愛宕校区にはたくさんの古墳があったことが分かります。(今も残っているものもあります。)なぜ、この辺りに集中していたのでしょうか。調べていくと面白そうですね。

伊勢路見取絵図の複製は、平子前館長さん、見取絵図の持ち主の下(しも)さん、表具師の裏(とどろき)さんが協力して作られたものです。伊勢街道とは、四日市の日永の追分から伊勢神宮まで続く道で、江戸幕府によって脇街道として整備された道です。絵図には、愛宕小学校の周辺も詳しく描かれており、江島の町並みの様子、江島神社や愛宕神社は当時からあったこと、白子小学校北側に紀州藩御殿があったこと等が分かります。

明治初期の行燈は、地域の伊藤美鈴さんが寄贈された物だそうです。また、江戸後期の複製品は、平子さんと裏さんが、亀山市の博物館まで行って所蔵品の実際の大きさを測って正確に再現した貴重なものです。2つを比べると、大きさや灯明皿の受けの部分の構造が異なっているのが興味深いです。

図書館横の通路に展示して、全校で、地域の歴史、昔の人々の暮らしへの関心を高めています。愛宕公民館様、地域の皆さん、本当にありがとうございます。

学校からの通信等のペーパーレス化について

全家庭の「マチコミメール配信システム」への登録が確認できましたので、学校からのメール連絡は、今後は「マチコミ」のみで行います。ただし、PTAの連絡では旧メールシステムも用いますので、ご注意ください。

愛宕小学校では、資源節約のため、ペーパーレス化を進めています。職員会議の資料等も、8月より電子画面で共有しています。これまで、紙でお配りしていた学校からの通信等も、「マチコミ」により添付データとして送れるようになりました。写真等をカラーでご覧いただけるため、好評をいただいています。今後は、必要な場合を除き、学校からの通信等は、マチコミ添付ファイルでお届けすることを基本とさせていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

